

市長訓示

本日で災害対策本部会議は10回目。

8月11日の大雨からこれまで、状況は日々変化しており、今なお多くの課題が残されている。

そうした中でも、各部署・関係機関が連携し、現場対応や情報整理、支援体制の構築に尽力いただいていることに、改めて感謝申し上げます。

被害の全容把握が進む中で、今後は復旧・再建のフェーズへと段階的に移っていくことになる。市民の皆様の生活を支えるためには、丁寧で継続的な対応が不可欠。一人ひとりの声に耳を傾けながら、信頼を築いていく姿勢を大切にしてください。

なお、被害発生から10日が経過しようとしている。必要な予算措置を早急に講じる時期に来ていると考えているので、各部においては、すぐに準備するよう願います。

心配されていた台風は発生しなかったが、相変わらず厳しい暑さが続いている。熱中症対策に万全を期すとともに、災害対応に当たっている皆さんへの目配り、気配り、心配りを心がけ、互いに支え合いながら、持続可能な体制で災害対応に当たっていただきたい。

また、本市でも先ほど一時的な大雨となっていたが、雷注意報も発表されているので、今後の気象状況にも十分注意し、早めの備えを意識していただきたい。

長期的な復旧には、柔軟な対応と持続可能な体制が求められる。市民の皆様寄り添いながら、「八代らしい復興」を目指して、共に取り組んでまいりましょう。